



# とねっと協議会だより VOL.7

【参加施設数】 118（中核施設11、病院・診療所102、検査施設5） 【参加住民数】 23,937人（2月28日現在）

発行日／ 平成27年3月25日 発行／ 埼玉利根保健医療圏医療連携推進協議会事務局  
電話番号／ 0480（63）0003 FAX／ 0480（63）0033 URL／ <https://sites.google.com/site/tonetsince2012/>

平成27年3月17日（火）に第11回臨時総会を開催しました。総会では3項目の報告がされ、また、3つの議題について協議が行われました。

## ●平成27年度事業計画と収支予算を決定

システムの保守や普及・啓発の実施、シンポジウムの開催などを内容とする平成27年度の事業計画と収支予算が決定されました。

### 【予算の概要】

- ・収入の部 17,299千円（負担金、事業収入など）
- ・支出の部 18,557千円（事務局費、保守費など）
- ・当期収支差額 ▲1,258千円
- ・前期繰越収支差額 1,258千円

## ●平成27年度の各種契約締結を事前承認

県立循環器・呼吸器病センターと県立がんセンターのサービス利用・保守契約、県救急医療情報システムと「とねっと」の接続に係るサービス利用・保守契約の3つの契約案件について、それぞれ平成27年4月1日に契約締結することが承認されました。

### 【契約の概要】

- ・循環器・呼吸器病センター関係 1,604,448円
  - ・がんセンター関係 1,604,448円
  - ・救急医療情報システム関係 2,073,600円
- ※期間：平成27年4月1日から平成28年3月31日

## ●民間団体等による「とねっと」の普及について

民間団体等が「とねっと」の名称を使って自主事業を行うことについて、協議会会長が必要と認める場合には、協議会が「名義後援」を行うこととする規程を定めることが承認されました。

## ◆◆◆ お知らせ ◆◆◆

## ●シンポジウムを開催しました。

3月7日（土）、羽生市産業文化ホールで地域医療ネットワークシンポジウムを開催しました。シンポジウムでは、平野博之先生（羽生市医師会長）の講演とパネルディスカッションを実施し、参加した205名の住民や医療従事者が、地域医療の現状や「とねっと」を活用した医療連携について一緒に考えました。

## ●とねっとカードの「紐付け」をお願いします。

患者情報の登録・参照には、各医療機関で患者様のカードIDを「とねっと」に登録していただく必要があります。協議会事務局による「紐付け」作業の代行も可能です。ぜひ、ご利用ください。

## ●協議会事務局費負担金（平成27年度分）の納入をお願いします。

事務局職員が各医療機関にお伺いして集金させていただきます。ご協力をお願いいたします。

### 【負担金額】

- |       |            |
|-------|------------|
| ・中核施設 | 年額 50,000円 |
| ・病院   | 年額 20,000円 |
| ・診療所  | 年額 10,000円 |

## ●診療時間外にも予約できる便利な検査予約機能（C@RNA）をご利用ください。

## ●地域連携パス機能をご利用ください。

脳卒中などの患者様の逆紹介や糖尿病治療のための連携にご活用ください。

## ◆◆◆ コラム ◆◆◆

### 協議会副会長 加藤 誠 先生 （北埼玉医師会長）



「とねっと」も満3歳になろうとしています。「とねっと」のスタートは平成21年の医政局長通知に始まり、医療再生基金が全国の都道府県に分配されたことです。

当時、全国で医療連携ネットワークが雨後の筍のように出現しました（88件）が、現在ではその3分の2は自然消滅したと伺っています。このようなネットワーク事業の評価は難しいものです。「とねっと」に加入している住民数が2.4万人を超えた点、それと有形無形の地域医療の質の向上に多々寄与している点から評価に足りうるものと思います。総務省、厚労省有識者会議からの高評価も頷けます。

この成功の原因は、事務局、ワーキンググループの継続的な尽力があったこと、更に7市2町の行政が垣根を越えて連携し、支えたことだと思います。これは、行政史上、画期的な事例であり、“行政力”の威力を改めて痛感しました。

平成27年4月から、地域医療構想、地域包括ケアシステムの構築が利根保健医療圏でも始動します。その中で「とねっと」の立ち位置がどうなるかに注目しています。また、5歳になった頃にはマイナンバー制度の動きを見ながら、一度総括する必要があると思います。

関係各位の「とねっと」の充実と普及に向けての一層のご努力をお願い致します。